

Chao Phraya Express Boat

## チャオプラヤー エクスプレス

バンコク都内を流れるチャオプラヤー川を運航する高速ボートです。川沿いの観光名所やホテルを結んでいます。風情があり日本人にも人気。



### 船の種類

※運賃は2016年3月時点

#### オレンジフラッグ

N30(ノンタブリー)～S3(ワット・ラチャシンコーン)間の21カ所に停まる急行の高速ボートです。平日は5時50分～19時、土日は6時～19時の間を、5～20分間隔で運航します。料金は一律14Bです。

#### イエローフラッグ

N30(ノンタブリー)～CENTRAL(サトーン)間の9カ所に停まる特急の高速ボートです。平日6時～8時半、16時半～20時の間を、5～10分間隔で運航します。料金は一律19Bです。

#### ツーリストボート(青旗)

N13(ブラ・アーティット)～CENTRAL(サトーン)間の8カ所に停まります。毎日9時半～16時半の間、30分間隔で運航します。料金は150B(1日乗船券)です。



#### グリーンフラッグ

N33(バックレット)～CENTRAL(サトーン)間の13カ所に停まります。平日6時～8時10分、15時半～18時10分の間のみ、30分間隔で運航します。料金は区間によって19、31Bと異なります。

#### ローカルライン(旗なし)

N30(ノンタブリー)～S3(ワット・ラチャシンコーン)間の全船着場に停まります。運航は、平日6時45分、7時10分、7時半、16時、16時半の5本のみ。料金は区間によって8、10、12Bと異なります。

#### 対岸への移動に便利

##### 渡し船

対岸へ移動する際に使われる船。チャオプラヤー川には橋があまり架かっておらず、陸路だと遠回りになってしまうため、バンコク都民の貴重な足にもなっています。観光客が最も利用するのはワット・アルン行き。N8(ターティエン)の船着場から出ている。料金は3Bで先払い制。乗船前に船着場で払います。



### 乗り方

各船着場には番号と名前が書かれた看板のほか、停まるボートと同色の旗が立っています。目的の船が到着・接岸したら乗り込み、集金に来たスタッフへ運賃を支払います。受け取ったチケットは下船までなくさないように。

### 降り方

目的地に近づいたら、ボート後方に移動し、接岸したら下船します。ボートと岸の間が広く開いている場合もあるので注意を。船内アナウンスはないため、降りる船着場の番号を覚えておき、乗り過ぎないようにしましょう。

